

2024年10月4日

会社名：株式会社シンシア
代表者：代表取締役社長 中村 研
(東証スタンダード市場：7782)

当社子会社「タロスシステムズ」が駿河屋マーケットプレイスと連携を強化

当社の子会社である株式会社タロスシステムズ（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：中村 研）は、株式会社エーツー（本社：静岡県静岡市駿河区、代表取締役：杉山 綱重）が運営するEコマースプラットフォーム「駿河屋マーケットプレイス」との連携を強化いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景と目的

リユース市場は物価高騰や環境意識の高まりに加え、インバウンド需要の回復により急成長しています。こうした市場の拡大に対応するため、タロスシステムズは、デジタル技術を活用した効率的な業務プロセスの構築と顧客サービスの向上に注力しています。今回の連携強化により、駿河屋マーケットプレイスの膨大なデータをリアルタイムで活用し、スムーズな在庫管理と販売プロセスを実現することで、導入事業者のビジネス成長に寄与します。

2. 連携強化と今後の展開

月間訪問者数2,756万人、ページ閲覧数2.2億回を誇る巨大なプラットフォームである、「駿河屋マーケットプレイス」は、リユース市場における存在感をますます高めています。この巨大プラットフォームである「駿河屋マーケットプレイス」との連携強化は、タロスシステムズの「タロスPOS」の高度なデータ解析と自動化機能により、さらなる顧客満足度の向上を実現します。タロスシステムズは常に最新技術を駆使したサービスを提供し、365日体制のサポートにより安定した運用を確保、常にお客様の目線に立ったサービスの提供で、リユース業界におけるDXの最前線に立ち続けます。

今回の連携強化の一環として、1店舗目の「EC運動設定費用 駿河屋」（レクチャー込み5万円税別）無料キャンペーンを実施いたします。これにより新規顧客層の拡大が期待され、「タロスPOS」を導入する事業者様においても、最新デジタル技術による業務効率化と業績向上が見込まれます。

【駿河屋マーケットプレイスとは】

株式会社エーツーが運営するオンラインプラットフォームで、ユーザーが中古、新品問わず、商品を販売できるマーケットプレイスです。駿河屋は、アニメ、ゲーム、フィギュア、書籍、音楽、映画などのエンターテインメント関連商品のみならず、家電商品等に至るまで幅広く取り扱っており、マーケットプレイスではこれらの商品を販売することができます。駿河屋が提供する査定や買取サービスを利用して、商品を出品することも可能です。

駿河屋公式ページ <https://www.suruga-ya.jp/>

【タロスPOSとは】

業界随一の導入実績、リユース特化型POSシステム「タロスPOS」Web連携を得意としていることも特徴のひとつでパッケージでありながらカスタマイズにも特化している上に導入が簡単なので多くのリユース業者様に愛用いただいております。定期的なバージョンアップも行われている上にサポート面も365日対応可能で安心してご利用いただけます。

タロスシステムズ公式ページ <https://www.talos-web.com/>

3. 業績への影響

今回の連携強化による当期の業績への直接的な影響は軽微と見込まれますが、中長期的には、リユース業界のDX化促進と市場拡大により、売上の成長に貢献する見込みです。

以上